

令和3年度協働事業振り返り確認シート

< 基本情報 >

事業名	子どもの感覚を育てる環境整備プロジェクト 2021	
協働事業者	東備子どもエヌピーオーセンター	
担当課	小中一貫教育課	
提案年度	令和3年度	
目的	子育てや子どもの発達についての情報支援・相談対応の拠点となる子育てコミュニティの開催および発達障がいについての勉強会の実施、体験型の鑑賞会やワークショップによる子どもへの体験の提供等により、子どもが幼少期から生きること・学ぶことの礎にある感覚を鍛える環境を地域につくる。	
事業内容	<p>①子育てコミュニティ（相談室） 保護者へのプチ講座・相談支援・情報支援。 親同士のつながりの場。 勉強会の開催。 スタッフ研修（打ち合わせ・フィードバック）</p> <p>②体験型鑑賞会（マジックショー）</p>	
役割分担	協働事業者	事業計画作成、実施 広報活動 実施、実施後の継続に向けた、他団体との協力体制の構築と調整 子育てコミュニティの開設・運営
	担当課	気になる子どもの育ちへのサポートをより効果的におこなう為の、行政や保育・教育機関等との協力体制構築に向けた働きかけ 関係各所への広報協力

<協働としての振り返り>○東備子ども NPO センター○

(1) 打合せ等を行い、お互いの意思疎通・対話は十分に行えましたか？

- 十分に行えた
- なんとか行えた
- あまり行えなかった

(2) 自らは、当初想定した役割を果たすことができましたか？

- 十分に果たせた
- なんとか果たせた
- あまり果たせなかった

(3) 協働の相手方は、当初想定した役割を果たすことができましたか？

- 十分に果たしていた
- なんとか果たしていた
- あまり果たしてなかった

(4) 協働での取り組みを、組織（事業者・担当課）内部で情報共有することができましたか？

- 十分にできた
- なんとかできた
- あまりできなかった

(5) 協働の取り組みにより、新たな出会いや発見はありましたか？

- 素敵な出会いがあった
- 出会いがあった
- 出会いがなかった

(6) 協働で行うことにより、この事業の効果は上がりましたか？

- 十分に上がった
- 上がった
- 上がらなかった

<協働としての振り返り>○小中一貫教育課○

(1) 打合せ等を行い、お互いの意思疎通・対話は十分に行えましたか？

- 十分に行えた
- なんとか行えた
- あまり行えなかった

(2) 自らは、当初想定した役割を果たすことができましたか？

- 十分に果たせた
- なんとか果たせた
- あまり果たせなかった

(3) 協働の相手方は、当初想定した役割を果たすことができましたか？

- 十分に果たしていた
- なんとか果たしていた
- あまり果たしてなかった

(4) 協働での取り組みを、組織（事業者・担当課）内部で情報共有することができましたか？

- 十分にできた
- なんとかできた
- あまりできなかった

(5) 協働の取り組みにより、新たな出会いや発見はありましたか？

- 素敵な出会いがあった
- 出会いがあった
- 出会いがなかった

(6) 協働で行うことにより、この事業の効果は上がりましたか？

- 十分に上がった
- 上がった
- 上がらなかった

○東備子ども NPO センター○

(7) 協働してよかったと思えるのはどんなところですか？

- ◆広報活動を円滑に行うことができた。
- ◆新型コロナウイルス感染症拡大について、学校・園の状況や対応が確認でき、それに合わせて事業を行うことができた。
- ・新しい生活様式への順応が難しい子どもへの対応などについて意思疎通ができた。
- ・鑑賞会の開催においては、延期や対策等について相談することができた。

(8) 役割分担どおりに「できた」「できなかった」のはどんなところですか？

ほぼ役割分担通り実行できた。ただ、集まる機会が設けにくく、他団体との調整等は難しかった。

(9) ー① 協働で行ううえでの課題はなんですか？

- ◆3部署との協働であるので、相談等を行う時に偏りが出てしまう。
- ◆感染症対策に追われている教育委員会や学校・園と、発達支援という部分での相談等が難しくなっている状況がある。

(9) ー② ①の課題を解決するために、どうしたらいいと思いますか？

◆2022年度は子育て支援コミュニティの新たなちらしをつくり、広報をしていきたいと考えている。教育委員会と子育て支援課に協力いただきながら進めることで意見を積極的に集約、整理して、コミュニティの運営に活かしたい。

(10) 協働の相手方の評価として、特筆すべきところがあればご記入ください。

(11) 自由意見

○小中一貫教育課○

(7) 協働してよかったと思えるのはどんなところですか？

子供の問題が多様化する中で、学校教育だけでなく、さまざまな立場から子供や保護者を支援することの重要性が高まっている。そのなかで、このように保護者の子育てに関する困りを支える場が備前市内にあるということは、保護者の大きな支えになっていると思います。

(8) 役割分担どおりに「できた」「できなかった」のはどんなところですか？

学校へのイベントのチラシ配布を行い、備前市内の子どもたちに文化体験の提供をすることができた。

(9) ー① 協働で行ううえでの課題はなんですか？

教育委員会・学校の年間スケジュールを組むのが前の年度中であるため、協働事業決定時から動くのでは調整が難しい。

市教委として周知以外にできることがあればぜひお伝えいただきたいです。

(9) ー② ①の課題を解決するために、どうしたらいいと思いますか？

次年度の事業計画は難しいかもしれないが、構想の段階でも構わないので事前に計画相談していただけると、こちらとしてできることが見つかるかもしれません。

(10) 協働の相手方の評価として、特筆すべきところがあればご記入ください。

新型コロナウイルス感染症で思うように計画が進まない中で、少しでも保護者や子供の支えになろうと開催の仕方を検討されているところが心強いです。

(11) 自由意見